

Xシンニングドリル研磨機

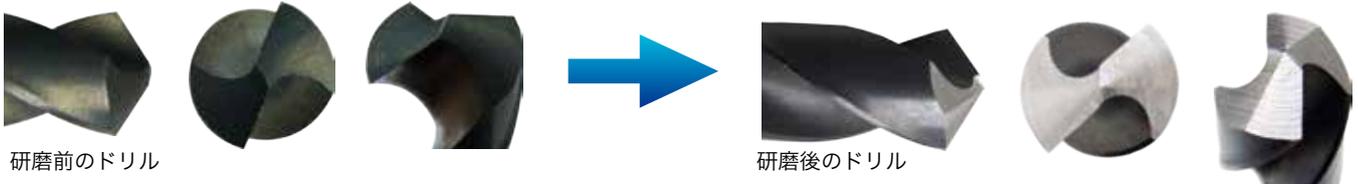
SPLIT POINT DRILL RESHARPENING MACHINE

ボール盤からマシニングセンターまで使用できる
先端角度が85~140度まで調整できる



台湾製

プロ仕様の再研磨「Xシンニング」「円錐研磨」「2番逃げ角」で、ドリルを新しく甦らせます。



3ステップの かんたん操作

初心者さんからベテランさんまで簡単ラクラク操作



チゼル幅調整可能

2番逃げ研磨ユニットの高さを調整することで、チゼル幅調整が可能
※SDG-213にこの機能はありません。

(付属の六角レンチで調整)



チゼル幅小



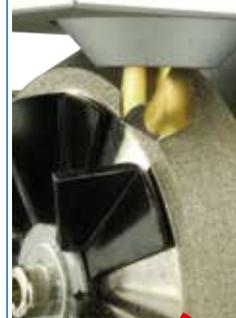
チゼル幅大



独自の二番研磨ユニット

台湾特許TWM279443

電着CBN研磨ホイールの平面部分でドリルの刃の裏を研磨することで、二番逃げをつくります。これによってチゼル部分がクロス状となり、Xシンニングとなります。

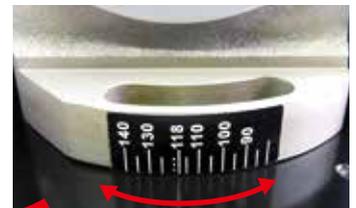


二番研磨ユニット

一番研磨ユニット

ドリル先端角度調整

ドリルの先端角を85°~140°まで設定できます。(付属の六角レンチで調整)



ドリル位置決め設定台

ベアリング内蔵式

ホルダーユニットはすべて日本製密閉式ベアリングを内蔵。コレットの摩耗を防止し、摩耗によるドリルの心ずれを防止します。台湾特許TWM279443

ホルダーユニットの内側にベアリングが内蔵されています。



コレット

ホルダーユニット



ベアリングでコレットを受けるので、コレットがこすれることがなく、摩耗することがありません。

研磨ユニットにもベアリングが付き耐久性・精度が向上



※別売りSDCホイールを使用して超硬ドリルも研磨可能
(再研磨後の超硬ドリルはチッピングの恐れがあるため、ホーニング加工を推奨します)